




業 種	トラック
取組分野	教育・訓練
テ ー マ	ドライブレコーダー映像の教育・訓練への活用（事故の予兆把握と対策）
取組の狙い	<p>1. 現場管理職は、ドライブレコーダー（以下「ドラレコ」という。）映像からドライバーの事故の予兆と考えられる不安全行動を把握して安全指導を行い、その後、改善状況を褒めることにより、モチベーションの向上を図る。</p> <p>2. 指導前及び指導後のドラレコ映像をドライバーミーティングの場で視聴覚学習することにより、「見られていること」、「不安全行動は容認されないこと」を意識付け、安全意識の向上を図る。</p>
具体的内容	<p>名鉄運輸株式会社では、「指差呼称」の他、基本動作の徹底を社内ルールとしており、ドラレコ映像により実施状況を確認している。</p> <p>こうした中、野田支店では、当該取組みを教育・訓練に有効活用することにより、ドライバーのモチベーション及び安全意識の向上を図るため、以下の1.～4.の取組みを実施している。</p> <p>1. 日頃の運転行動をドラレコで把握（事故の予兆把握） 現場管理職は、ドラレコ映像を用いてドライバーの運転行動を把握している。 注目点は、各ドライバーの社内ルールに則った運転行動であり、不安全行動であるルール違反を事故の予兆と捉えている。</p> <p>2. 不安全行動を指摘・指導するだけでなく、褒めることによりモチベーションを向上（褒める文化の醸成） 不安全行動が確認されたドライバーに対して社内ルールに則った運転行動の指導を実施した後、再度ドラレコ映像を確認、改善が認められた場合は、褒めることによりモチベーションの向上を図っている。</p> <p>3. 指導前と指導後の映像をミーティングで視聴（展開と意識付け） 指導前及び指導後のドラレコ映像をミーティングの場で全所属ドライバーに視聴させることにより、自身の業務が「見られていること」、「不安全行動は容認されないこと」を意識付け、安全意識の向上を図るとともに、社内ルールの徹底を図っている。</p> <p>4. ドライバーに応じた確認頻度（効率的な運用） 現場管理職は、当該取組を継続的に実施することにより、各ドライバーの運転行動を把握しており、運転行動の把握状況に応じて確認頻度を変える等、効率的にドラレコ映像を確認することで省力化を図っている。</p>

	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">指 導 前</div>  <p>指差呼称未実施</p> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">指 導 後</div>  <p>指導により改善、指差呼称を実施</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">ミーティング風景</div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">  <p>指導前及び指導後のドラレコ映像を共有</p> </div>
<p>取組の効果</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 野田支店の概要 <ol style="list-style-type: none"> ① 平成28年4月に営業を開始した新設支店 ② 所属ドライバー数：38名（うち27名が開所時の採用者） ③ 所属車両数：41両 2. 事故件数：開所以来、無事故（軽微な事故含む） 3. その他の効果 <ol style="list-style-type: none"> ① ドライバーの安全意識及びモチベーションが、褒めることにより向上していると考えている。 ② このため、支店内の雰囲気は明るくなっており、コミュニケーションの活性化も図られていることから、ドライバーの定着率が高いと考えられる。 ③ なお、開所時からのドライバー退職者は1名のみである。 <p>※ 今後、名鉄運輸株式会社では、全店所において当該取組みを実施する予定。</p>
<p>事業者名</p>	<p>名鉄運輸株式会社 安全管理部 (連絡先：052-935-6343)</p>